

平成29年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答（特に記載がない場合は 5:強く思う,4:そう思う,3:どちらとも言えない,2:そう思わない,1:全く思わない） ◇受講した授業科目に関して、質問1～9は授業全体及び教員について、質問10～17は自分自身についての評価項目となります。	後学期前半科目					後学期後半科目					後学期科目					スプリングセッション科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	4.1	—	4.2	—	—	4.0	3.6	4.2	—	—	4.2	4.0	4.1	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	4.2	—	4.3	—	—	4.0	3.7	4.2	—	—	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	4.1	—	4.3	—	—	3.9	3.8	4.2	—	—	4.2	4.0	4.1	4.1	4.2	—	—	—	—	—
Q4 授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	4.0	—	4.2	—	—	3.8	3.3	4.2	—	—	4.0	3.8	3.9	4.0	3.9	—	—	—	—	—
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	4.1	—	4.0	—	—	4.0	3.9	4.1	—	—	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	4.0	—	4.3	—	—	4.0	3.6	4.2	—	—	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q7 板書やプロジェクトの使い方は、適切でしたか。	3.9	—	4.3	—	—	3.9	3.5	4.0	—	—	4.1	4.0	4.0	3.9	4.0	—	—	—	—	—
Q8 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	3.9	—	3.8	—	—	3.9	3.7	4.0	—	—	4.0	3.8	3.9	3.9	3.9	—	—	—	—	—
Q9 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	3.8	—	3.9	—	—	3.7	3.8	4.0	—	—	3.9	3.7	3.9	4.0	4.2	—	—	—	—	—
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	4.0	—	4.2	—	—	3.9	3.4	4.0	—	—	4.1	3.8	3.9	4.0	4.0	—	—	—	—	—
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	4.2	—	4.1	—	—	4.1	3.6	3.9	—	—	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	—	—	—	—	—
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	3.8	—	3.9	—	—	3.7	3.1	3.9	—	—	3.9	3.7	3.8	3.9	3.8	—	—	—	—	—
Q13 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上,4:2～3時間,3:1～2時間,2:1時間未満,1:取り組んでいない	2.8	—	2.3	—	—	2.7	2.6	2.3	—	—	2.7	2.3	2.5	2.3	2.4	—	—	—	—	—
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4:90%以上,3:70～89%,2:30～69%,1:30%未満	3.8	—	3.7	—	—	3.7	3.5	3.8	—	—	3.7	3.7	3.6	3.7	3.7	—	—	—	—	—
Q15 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた,4:予習・復習をした,3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した,1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	2.8	—	2.7	—	—	3.3	3.0	3.1	—	—	3.1	2.8	2.9	2.9	2.9	—	—	—	—	—
Q17 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。	3.8	—	3.3	—	—	3.8	3.6	3.4	—	—	3.5	3.3	3.2	3.1	3.3	—	—	—	—	—

II 実験・実習科目

Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	—	4.6	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.2	4.3	3.9	3.9	—	—	—	—	—
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	4.4	—	—	—	—	4.4	—	—	4.3	4.2	4.4	3.9	3.9	—	—	—	—	—
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	—	4.4	—	—	—	—	4.4	—	—	4.2	4.1	4.4	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q4 提出物（課題、レポートなど）の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	—	—	4.4	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.0	4.3	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.0	4.2	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	4.3	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.0	4.2	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q7 安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	—	—	4.3	—	—	—	—	4.3	—	—	4.1	4.1	4.4	4.0	4.0	—	—	—	—	—
Q8 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	—	3.7	—	—	—	—	4.2	—	—	4.1	4.0	4.0	3.5	3.5	—	—	—	—	—
Q9 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.3	—	—	4.0	3.7	3.8	3.1	3.1	—	—	—	—	—
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.4	—	—	4.1	4.0	4.3	3.6	3.6	—	—	—	—	—
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.1	—	—	4.2	4.2	4.2	3.7	3.7	—	—	—	—	—
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	3.9	3.8	4.1	3.7	3.7	—	—	—	—	—
Q13 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上,4:2～3時間,3:1～2時間,2:1時間未満,1:取り組んでいない	—	—	4.1	—	—	—	—	3.6	—	—	4.0	3.2	3.5	3.4	3.4	—	—	—	—	—
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4:90%以上,3:70～89%,2:30～69%,1:30%未満	—	—	3.7	—	—	—	—	3.9	—	—	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q15 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた,4:予習・復習をした,3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した,1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	—	3.6	—	—	—	—	3.6	—	—	3.5	3.4	3.6	2.9	2.9	—	—	—	—	—
Q17 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.0	—	—	3.9	3.8	3.8	3.6	3.6	—	—	—	—	—

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし、Q15(2カ所・斜線表記)については、質問の性格上(図書館の利用状況についてのため)、平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」と「II 実験・実習科目」では質問内容が一部異なります。

※3 「—」の表記は、該当科目がないことを意味します。

※4 各履修期及び授業区分において、延べ回答者数が5名未満の場合は、集計結果を公表していません。

平成29年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果へのコメント

1 建築・生活デザイン学科

全体的に4点以上の項目が多く、授業に対する満足度は概ね良好である。詳細にみると、4学期制科目において4点未満の評価項目が若干多い。4学期制特有の授業の速さについていけない学生がいる可能性がある。精査の上、授業方法について検討する必要がある。

演習科目は総じて評価点が高く、「かたち」や「現象」が見える授業の満足度が高いことがうかがえる。今後、演習科目以外についても「かたち」や「現象」など学生にリアリティを感じさせる授業法の可能性を探っていく。

3 生命・物質化学科

講義・演習科目の内容についての設問はほとんど4前後で、おおむね問題ない。一方、課題であった学生の主体性にかかわる設問の内、時間外学習(Q13)については前期の2.4から2.5と上がっているものの、出席率(Q14)が前期の3.8から3.6と下がっているのに注意が必要である。

実験・実習科目では出席率(3.0から3.5)や難易度(3.9から4.1)は向上しているものの、今後役立つと思うか(4.4から4.2)が下がっている点に注意したい。

2 ものづくり・サイエンス総合学科

講義・演習科目及び実験・実習科目共に、全体的に平均値は4点前後と良好であり、Q1～Q9の各項目についてもバランスが取れた評価を得ており、授業改善の努力が評価されているものと判断される。

一方、専門分野別に各項目の評価結果を比較すると、特定分野の評価に低い傾向が見られる。また、授業時間外学修(Q13)、教員への質問等(Q16)、学生間での学修(Q17)については全体的に低評価であり、今後も適切な課題の提示や学生へのフィードバックの改善など、自律的に学ぶ機会を増やすよう、授業改善に取り組んでいく。

4 短大一般教育

授業に関する評価については、概ね4点前後と良好であり、前学期のアンケート結果と比較しても特に問題は見られない。

一方、これは専門学科を含めた全体的傾向であるが、授業時間外の学修時間が講義・演習科目では2点台(1時間未満)であり、実験・実習科目でも3点台(1～2時間)と明らかに不足している。個々の学生が学修に取り組む姿勢を改善するため、専門学科とも協力し、短期大学部としての組織的な取組みを検討・実施していく。